



カテゴリ: 地域活性化

山形さくらんぼを起点とした 人流・商流・物流の創出と地域活性化に取り組みます ～さくらんぼ県「山形」の食と農を未来へつなぐ～



日本航空株式会社(JAL)東北支社は、山形県の魅力を広く発信し、観光PRや「さくらんぼ」の流通促進に力を注ぎます。これにより、地域への興味関心を高め、誘客を実現し、山形県の活性化を支援します。

また、JALは山形さくらんぼを起点として、人流・商流・物流の創出にも積極的に取り組み、地域の活性化に貢献します。

1.山形さくらんぼ収穫農業支援:

JALは6月10日から30日までの21日間、山形県東根市で行われるさくらんぼの収穫作業や選別、箱詰め作業を支援します。昨年の「農業労働力支援事業」(*1)に引き続き、山形県、全国農業協同組合連合会山形県本部(以下、「JA全農山形」)および株式会社JTB(以下、JTB)との連携による「農作業受委託モデル事業」を活用した取り組みで、JALの客室乗務員や航空貨物、営業部門の社員が参加し、人手不足が課題となっている農業現場の作業をサポートします。



(*1)「JA全農山形・JTB・JALが農業支援で連携」

<https://press.jal.co.jp/ja/areanews/release/202206/006725.html>

2.海外輸送実証実験の実施:

株式会社JALUX(以下「JALUX」)がタイに設立した日本生鮮卸売市場「トンロー日本市場」(*2)への山形県産さくらんぼの輸出実験を実施します。初めてJA全農山形と連携し、旬を迎えたさくらんぼの代表品種「佐藤錦」を新鮮な状態で輸出し、海外市場での販売および品質調査を行います。これにより山形県産品の認知拡大や新たな海外商流の可能性を探ります。



(*2)「日本産食材を海外へ タイにて初の日本生鮮卸売市場『トンロー日本市場』を開業」

https://www.jalux.com/news/20180524_ThongLo_Market.pdf

3.山形空港における航空貨物の取り扱い

さくらんぼの出荷の最盛期を迎える6月9日から30日までの間、山形空港発の東京(羽田)・大阪(伊丹)便において、期間限定で航空貨物を取り扱います。この取り組みは、「さくらんぼの新鮮な味わいを全国各地の食卓で楽しんでいただきたい」という生産者の方々の想いに強く共感し、2016年から始まり、今年で7回目となります。



日時：2023年6月9日(金)～30日(金) 計16日間(*6月10・13・17・20・24・27日を除く)

取扱便：山形空港＝東京(羽田)・大阪(伊丹)空港

4.山形県東根市さくらんぼ&観光フェアの開催:

山形県東根市さくらんぼ&観光フェアを伊丹・羽田空港で開催します。

このイベントでは、旬を迎えるさくらんぼ(佐藤錦)や東根市の特産品を展示・販売し、東根市の観光PRや市産品の流通促進を図ります。





ITAMI 空の市 さくらんぼ祭り

期間 : 2023年6月8日(木)~10日(土) 10:00-16:00
場所 : 大阪国際(伊丹)空港 中央ブロック2階 インフォメーション前
主催 : 株式会社ジェイエア
協力 : 山形県東根市、JAさくらんぼひがしね、(一社)東根市観光物産協会

山形県東根市物産 & 観光フェア

期間 : 2023年6月17日(土)・18日(日) 10:00~18:00
場所 : 羽田空港第1ターミナル2階 マーケットプレイス
主催 : 日本空港ビルデング株式会社、日本航空株式会社
協力 : 山形県東根市、JAさくらんぼひがしね、(一社)東根市観光物産協会

- * 内容は予告なく変更となる場合があります
- * 売り切れ次第終了となります。

JALは、地域や各社とのつながりをはぐくみ、食文化を通じて各地の皆さまに山形の魅力を発信し、人流・物流・商流における新たな流動を創出することで、地域活性化に貢献してまいります。